

TOM'S SPIRIT

スーパー耐久シリーズ 2017
ツインリンクもてぎ
2017年4月1日(土)

予選

天候:曇



4月1日(土)に、いよいよ今シーズンの開幕戦となる予選がツインリンクもてぎにて開催された。朝方まで降っていた雨が残り、路面はウェットコンディションから徐々に乾いていく難しい予選となった。

- 今シーズンは、各大会毎に予選のグループ分けが行われここもてぎでは、グループ1(ST-X/ST-3/ST-4)となったが、Aドライバー、Bドライバーの合算タイムで順位が決定するのは変わらない。
- Aドライバー松井選手の予選時点では、ウェット宣言が出される中でのアタックとなり、最終ラップで3番手のタイムを抜き2番手となった。
- Bドライバー蒲生選手の予選時には、路面が乾き始めており、ドライタイヤでのアタックとなったが、トップに約1秒届かず、総合タイムで2番手となった。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
松井孝允	86	2位	2'19.535
蒲生尚弥			2'09.389
井口卓人			2'09.301

気温	8.9° C
路面温度	11.5° C



松井孝允【Aドライバー】

ウェット路面での予選で段々とコンディションが良くなって行くので、最後のラップでタイムを出そうと思って走りました。アタック自体は上手くいきましたが、トップは取れなかったのが、決勝はチーム、ドライバー、一丸となって挑みます。

蒲生尚弥【Bドライバー】

トップとの差はありましたが、車の性能を引き出して走る事ができたので満足しています。明日の決勝も頑張ります。

井口卓人【Cドライバー】 ※スポット参戦

松井選手と蒲生選手が頑張ってくれて、良いグリッドを獲得できたので、決勝レースが非常に楽しみです。

三塚 隆【チーム代表/監督】

惜しくもポールポジションを取れなかったのですが、レースに向けての仕上がりが良く、3人のドライバーの実力が出せば優勝できると思います。

TOM'S SPIRIT

スーパー耐久シリーズ 2017
ツインリンクもてぎ
2017年4月2日(日)

決勝

天候: 晴れ



4月2日(日)、ツインリンクもてぎにて、今年初のレースとなる200分耐久レースが行われた。クラス2番手からスタートした、TOM'S SPIRIT 86は、一時トップを走る場面もあったが、惜しくもクラス2位でチェッカーを受けた。

- スタートドライバーの蒲生選手が、ストレートスピードの速さを得意とする、トップを走る93号車(S2000)に離される事なく順調に周回をこなし、井口選手にドライバー交代する。
- 井口選手から最後のピットストップで松井選手にドライバー交代をすると、トップでコースに戻る事に成功。しかし、約10秒あった差は段々と追いつけられ、ラスト15分程のところで逆転され、2位でのチェッカーとなった。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
松井孝允	86	2位	2'10.762
蒲生尚弥			2'11.257
井口卓人			2'12.197

気温	21.0° C
路面温度	36.2° C



松井孝允【Aドライバー】

スタートから蒲生選手がトップに食らい付いて、井口選手もタイヤが厳しい中、速いラップタイムで周回し、自分のステイメントでトップでバトンを受け取りましたが、最後の最後で抜かれてしまい悔しいですが、全力で戦ったので悔いはありません。今回はS2000に負けてしまいましたが、次戦はチーム一丸となって優勝します。応援ありがとうございました。

蒲生尚弥【Bドライバー】

決勝は、チームとドライバーはミスなく完璧なレースができましたが、ライバルのS2000の方が圧倒的に速く、最後は抑えきれませんでした。でも、しっかり走って2位になれましたし、今後の距離の長いレースなどは、また展開が変わってくると思いますので、頑張ってください。

井口卓人【Cドライバー】 ※スポット参戦

今回、スポット参戦でCドライバーとして登録して頂きました。開幕戦という事で、優勝してチームに弾みを付けたかったのですが、予選、決勝と2位に終わってしまいました。しかし、チームのピットワークも素早く、ドライバーはノーミスで良い仕事が出来たと思います。ただ、トップのS2000が異常に速かったという事です。予選のタイム差やストレートスピードの差を考えると、良く戦えた方だと思います。また参戦できるチャンスがあれば、次は優勝したいと思います。

三塚 隆【チーム代表/監督】

チーム、ドライバーともミスなくできたと思います。思った以上にS2000が速かったので、追い付き、追い越せが今後の課題かなと思います。次戦のSUGOIは、86と相性が良いので、必ず勝ちに行きます。